かなしきデブ猫ちゃん

早見和真　文
かのうかりん　絵

食いしん坊猫　旅に出る

「悪口だ」と怒られるかもしれない。
見た目だけで評価する「ルッキズムだ」という人もいるだろう。
だが、あえて言おう。
デブ猫はカワイイ。デブ猫は正義。
デブ猫の冒険がいま始まる！

中学年から

本屋さんイチオシ

ほなび（広島県）
原田彩花さん

この表紙！体形、毛並み、ふてぶてしい表情……。デブ猫の魅力がすべて詰まっています。

みなさんは「愛媛県」と聞くと、何が思い浮かびますか。みかん、道後温泉、今治タオル……。このあたりは有名ですね。では、それ以外は？

愛媛県で暮らすデブ猫「マル」が、不思議な出会いに導かれ、県内の街々を駆けめぐるこの冒険物語を読めば、いろんな答えが浮かんでくるはずです。きらきらと澄んだ海、おいしい魚、夕焼けに染まった田園風景……。マルの目を通して見る愛媛の街のなんと美しく、魅力的なことでしょう。最初はちょっとやさぐれていたマルが、たくましく成長していく姿にも元気がもらえます。

このお話は元々、愛媛新聞で連載され、作者の早見和真さんは「地元を愛そう」という思いを込めたそうです。愛媛だけでなく、「そういえば、うちの地元にもこんな所があったな」と、身近な場所の魅力に気づかせてくれるような力もあります。

集英社文庫　2021年　880円

もう一冊

くまとやまねこ

黒白の挿絵で、少し暗い雰囲気です。それもそのはず、この本のテーマは「大切な存在の死」なのです。

ある朝、くまの仲良しのことりが死にました。もう動かないことりを箱に入れ、いつも持ち歩くくまの気持ちを、誰もわかってくれません。通りすがりのやまねこだけが、みんなと全く違う反応で、くまの心に光が差し込みます。

もしかしたら、やまねこもくまと同じ経験をしたことがあるのかも？そう思わせる描写に想像がふくらみます。黒白の挿絵から、最後はなんともいえない温かみが感じられるお話です。

＜低学年から＞

文／湯本香樹実　絵／酒井駒子　河出書房新社　2008年　1430円

先月の本プレ当選者（敬称略）「クラシック音楽への招待　子どものための50のとびら」清水千夏（千葉県船橋市）田中壮（三重県津市）寺時りん（岡山市）

エトセトラ

ミュージカル曲 楽しもう　60組招待

家族でミュージカルやクラシックの名曲を楽しめる「第120回サマーステップコンサート」が7月22日、東京・有明の東京ガーデンシアターで開かれます。主催する住友不動産グループが小学生以上の読者60組を無料招待します。

「アラジン」や「リトル・マーメイド」などの有名なミュージカル曲を披露予定。このほか、会場から選ばれた参加者が、指揮者の三ツ橋敬子さんの指導で、東京フィルハーモニー交響楽団の指揮に挑戦できるコーナーもあります。演奏するのは、運動会などで一度は聞いたことがあるビゼーの「カルメン」から「前奏曲（闘牛士）」です。

申し込みは、上のＱＲコードから。6月24日午後5時まで。備考欄に「読売ＫＯＤＯＭＯ新聞から応募」と記載してください。

話題の本

「まちがい探し絵本」で日本全国を旅しよう！

さがして！みつけて！日本で旅あそび
作・絵／しんたにともこ　1320円

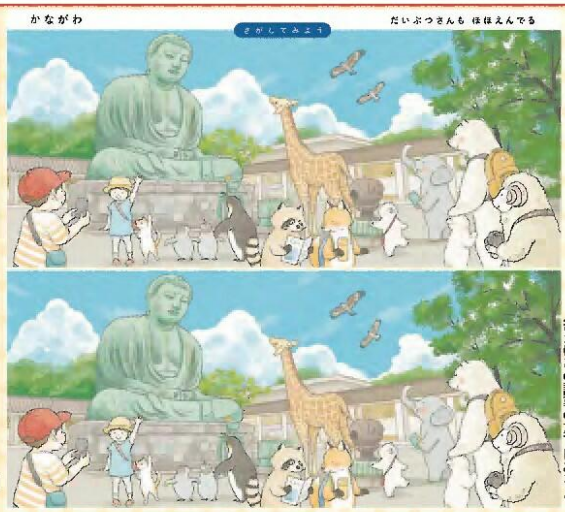
航空会社JALグループ機内誌「SKYWARD」の連載をまとめた絵本「さがして！みつけて！日本で旅あそび」が発売中だよ。

日本の観光地や、旅行中の飛行機内の様子などを描いた2枚の絵を見くらべて、ちがうところを7つ探すよ。東京タワーや鎌倉の大仏などが登場する、21場面のまちがい探しが楽しめる。子どもたちと、かわいい動物たちがいっしょに観光する様子が描かれていて、表情を見るのも楽しいよ。

きみも右の2枚の絵を見て、ちがいを探してみてね。かなりむずかしいよ！

答え
◀さかさまにして見てね。

SHOGAKUKAN



上下の絵で、ちがうところを7つ見つけよう！
答えはこの記事の左下にあるよ。